-.˙.-˙.˙-.˙.-˙.˙-.˙.-˙.˙-.˙.-˙.˙-.˙.-令和6年9月 20 日

ILEC マガジン　－ 水を守り　湖を救う －
公益財団法人国際湖沼環境委員会(ILEC)

-.˙.-˙.˙-.˙.-˙.˙-.˙.-˙.˙-.˙.-˙.˙-.˙.-˙.˙-.˙.-˙.˙-

□■　Vol. 63 ━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━
SLM フォーラムまであと1週間！
━━■□

SLM フォーラムの日が近づいて参りましたので、改めてご案内申し上げます。ぜひご参加ください！

☆日時：2024 年 9 月 28 日（土） 10:00 am ～ 3:00 pm
☆参加登録：https://tinyurl.com/msspjhkc

＜SLM フォーラム“持続可能な湖沼管理の推進：共に創る未来”＞
●第一部：国際パネルディスカッション『湖沼は持続可能か？』
●第二部：円卓会議『グローバルユースと考える持続可能な湖沼管理～WLC20 に向けて』

本フォーラムの第一部では、来年7月にオーストラリア・ブリスベンで開催する第 20 回世界湖沼会議（WLC20）につながる議論を念頭に、WLC20 開催地のオーストラリアをはじめ、過去の開催地であるインドネシア、メキシコ、米国、さらには国連環境計画（ケニア）、環境省、滋賀県、たねや CLUB HARIE より6か国8名の湖沼専門家等が、「水源から海へ」や「人材育成」、「世界湖沼デー」をテーマにディスカッションを展開します。

また、第二部では、日本、メキシコ、オーストラリア、フィリピン、ハンガリー、ウガンダより6か国 12 名以上の若手政治家、研究者、学生等が一堂に会し、オンライン参加者と共に研究やエコツーリズム、アプリ活用など、若さ溢れる環境保全活動を発信し、ユースの参画と「世界湖沼デー」制定に向けた賛同を呼びかけます。

□言語：　英語（日英同時通訳あり）

□参加費：　無料

□主催：　公益財団法人国際湖沼環境委員会（ILEC）

□プログラム：https://tinyurl.com/yck4xyjy

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

★☆ サポーター募集（賛助会員・寄付のご案内）☆★

令和6年度は、9月 19 日時点で、22 法人様（賛助会員：8、寄付：14）および 14 名様（賛助会員）よりご支援をいただいております。

現在、若者や発展途上国出身者に対する第 20 回世界湖沼会議への参加支援キャンペーンを実施しています。皆様のサポートが、多くの人々に参加の機会を提供し、湖沼を未来につなぐ力となります。ぜひご支援をお願いいたします。

サポーター募集 --- https://www.ilec.or.jp/support

※　本メールマガジンは、日頃より当財団の活動にご協力いただいております関係者、賛助会員、およびニュースレターの配信をご希望いただいている方々などにお送りしています。掲載内容にご興味をお持ちのお知り合い、団体様等がございましたら、ご自由に本メールを転送ください。

※　本メールアドレスは送信専用です。
新規配信のご希望の方、配信先情報（お名前、Eメールアドレス等）の変更・追加・削除を行う方、配信停止をご希望の方は、次の URL より お手続きください。https://www.ilec.or.jp/pubs/e-zine　　※　個人情報の取り扱

いについて：　当財団では、個人情報に関する法令を遵守いたします。
詳しくは、当財団ホームページ上に掲載の「個人情報保護に関する基本方針」（ https://www.ilec.or.jp/privacy ）をご覧ください。
・・・・・・―+・・・・・・―+・・・・・・―+・・・・・・―+・・・・・・

公益財団法人　国際湖沼環境委員会
〒525-0001　滋賀県草津市下物町 1091 番地
TEL 077-568-4567　FAX 077-568-4568
E-mail：infoilec(at)ilec.or.jp ((at)を＠に置き換えて送信をお願いします)
Website: https://www.ilec.or.jp
Facebook: https://www.facebook.com/ilec.japanese